

のうきょう あらへ



・'91 12

No.204

シリーズ私の趣味 №.49

安全で、美味しい漬物作り

●日下よしみ

コミュニティコラムみんな・なかま

営農技術 建築費を抑えるために

●北根室地区農業改良普及所

確かな目を養うバーンミーセイニング

わが家人気者いっぱい食べて元氣モリモリ

瀬戸大橋と四国の旅

第20回北海道農協大会／一日家の光協会文化講演会に参加して

●金子安一 ●中司俊枝

活力ある農業経営者を目指して

●根釧地区農協青年部交流集会

澱粉工場の操業終了／平成三年度てん菜の出荷終える

解決ファックスコーナー

理事会の経過／地区別懇談会

暮らしの知恵袋

●所得に応じた適正な家計費の支出に努めましょう

今月のフォトアルバム

18 16 15 14 12 11 10 9 8 7 6 4 3

タンチョウは、釧路湿原とその
周辺、そしてアジア東北部だけに
せい息する鳥。一時は絶滅したと
考えられていたのが、大正時代に
釧路湿原の奥地で数羽発見され、昭
和十年に天然記念物。昭和二十七



年に特別天然記念物に指定された。
地元の人たちはこの美しい鳥を守
ろうと手厚く保護し、そのかいあ
つて、現在では数百羽となつてい
るそうです。

安全で美味しい漬物作り

生野菜のシーズンも終わり、これからは何といつても漬物のおい

よう。

いい味作りの名人を紹介しま

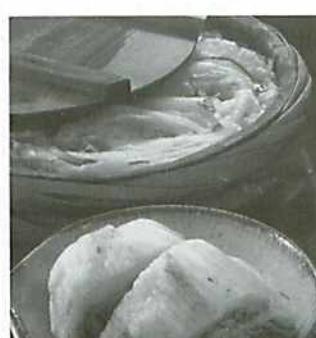
しくなる時期。冬場になると家庭でからなげずといつて良いほど、食卓に上がるのが漬物。漬物の味は各家庭ごとに、色々な特色を生かした味があるが、中でも特に

中標津町野菜生産組合で、漬物班長を務める日下よしみさん。「私なんて漬物作りの名人じゃないよ」と謙遜するが、今年の朝市でも大好評で、千パック以上の漬物を

販売し、お客様から「おいしい漬物」と太鼓判付き。

そもそも漬物は、今から三十年くらい前から作り始めたという、その頃も今と同じ様に秋になると各家庭では大きな樽に、沢庵漬を作っていたというが、作り方を指導してくれる人もいなく、隣り近所のお友だちから話しを聞き、自分で分なりに漬けていた。時には失敗して、一冬食べる分の漬物を全部だめにしてしまった事も幾度もあつたとか。

生方の指導があつたからなんですよ」と話す。



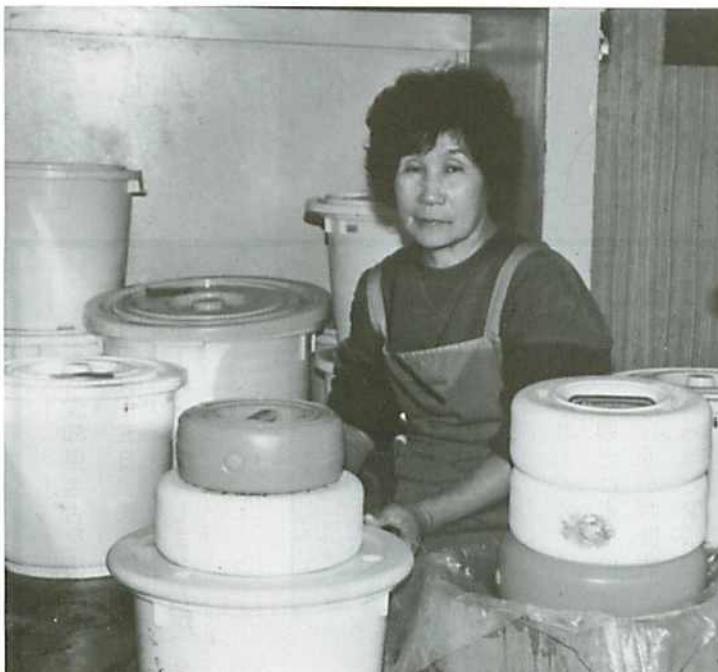
最近では、朝市で漬物を買ったお客さんから、作り方の問い合わせ電話も来るようになったとの事。「でも、私がここまで作れるようになったのは、普及所の先

院、キューリー、セロリーの柏漬、白菜の朝鮮漬、はさみ漬、玄米漬、焼酎漬、キューリーの美人漬などレパートリーも豊富である。

私の趣味

49

南儀橋 日下よしみさん(62歳)

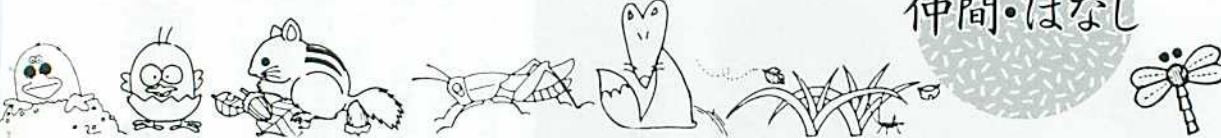


今年漬けたのは、沢庵、しょうが並んでいる事でしょう。

しかし今ではその年の気候によるが、大体平均的な味に仕上げる事が出来るようになつたそうです。
今日も食卓には、美味しい漬物

なかま

仲間・はなし



今年、愛知県名古屋市から、南山高等学校国際部の生徒一〇七人が九月四日～五日、修学旅行の一企画として農協組合員宅（五十一戸）にホーム・ステイしましたが、その生徒から感想文が届きましたので紹介します。

今度は父や母をつれて行きたい
デワルト・マリア

一番印象深かったのは、やはり中標津でのホームステイ。大型のトラックで迎えに来ている農家の人もいて、自分がお世話になる家はどんなだらうと緊張しながらも、わくわくしていた。

私が谷内さんと行つた家は親子四人とおじいちゃん、おばあちゃんという家。牛は百頭以上もいて、最初その数を聞いた時は本当に驚いた。六人いても、実際にいつも牛の世話をしているのはおじさんとおばさんだけだった。家へ着くと早速搾乳の時間で、私達も仔牛にミルクあげたり、牛のお乳を拭くお湯の入ったバケツを運んだり、ただただ牛の大きさと多さに圧倒されてしまつて、それ位のことつてまた行きたい。



としかできなかつた。ちょうど予定日を過ぎている牛もいて、おじさん達がもうそろそろ生まれると言つたので、夜はなかなか寝付けられなかつた。結局四時十五分に

目が覚めてしまつて、牛舎へ行つてみたのだけど、まだ生まれてはいなかつた。お産が見れなかつたのはちょっと残念。その後はもう大分牛にも慣れてきていたから、いろいろなことをやらせてもらえた。ミルクも搾らせてもらつたし、お乳も何頭分も拭いた。おじさん達からすれば何もわかつていない子供がいるのは、きっと邪魔なだけだろうけど、他の子の行つた家に比べると、私達は本当に沢山のことをやらせてもらえたと思つ。

小一の直樹くんと、小二の彩美ちゃんもすぐに慣付いてくれて、とつても楽しかつた。おばさんが朝作つてくれた「もんじゅう」と、家でとつた牛乳で作ったヨーグルトがとつてもおいしかつた。高三になつて無事に大学へ入ることができたなら、今度は父や母をつれてまた行きたい。

みんな、

仲間・はなし



札幌より、摩周湖
より中標津に!!

今 泉 英 子

中標津でのホームステイは、いろいろある。北海道旅行の行事の中で一番楽しみにしていたものだつた。そして一番思い出に残つたものもある。

阿寒湖から延々とバスにゆられ、中標津に着いたのは二時ごろ。楽しみのなかにも不安と緊張があり、本当に大丈夫かなあ」と思いながらも、まだかまだかと待つていた。しかし、三時をまわつても家族の人人がこない。忘れられたのかなあ。その後、やつと来てくださつたおじさんの顔をみると、とても優しそうな人だつたのでホツとした。

農協から家まで車で約二十分。時速八十kmを超えるスピードで、一直線の道路を走つて行つた。辺りは他の車もなく、緑の自然ばかり。牛がのどかに牧草を食べて

いる。名古屋では考えられない広さに、ただ驚くばかりであった。

で人間らしい生活をしている彼らをうらやましく思った。ここが本

広さといい、風景といい、どことなくアメリカの農場に以ており、初めての場所なのに懐かしく思えた。

沖さんの農場は八十頭あまりの牛を飼っていた。牛をあれだけ間近かに見たのは生まれて初めてである。

「キヤ！」ここでお手伝いをしてなくてはいけないのか」と思った

ら段々不安になってきた。しかし

沖さんは、私達をお客様扱いして何もお手伝いさせてくれなかつた。

“ホツ”とはしたものの少し残念だつた。でも、搾乳は機械でおこなわれるし、エサも牛たちは勝手に食べているようだし……お手伝いしにいってもかえつて邪魔にならうだつた。そのかわり沖さん

の子供達と仲よくなつた。小一と小二の子で、都会の子とはちがい、たくましく、元気のある子たちだつた。毎日学校までの五kmの道のりを自転車でかよつてゐるという。

今度北海道へ来るとしたら、札幌より、摩周湖よりか中標津に来たいと思う。

翌朝は早いというのに、十時すぎまでおじさん、おばさんと話して

いた。世の中にはこんな生活をしている人もいるんだなあ！のどかで大ざっぱで落ちついた生活……

と考えさせられた。農家の人々の苦労もわかつた。

今度北海道へ来るとしたら、札幌より、摩周湖よりか中標津に来



建築費を押えるために

ここ数年フリーストール牛舎の増加など、新たな投資によつて畜舎を新築するケースが目立つています。特に牛舎（成牛舎）は投資額も大きく、出来れば建築費を安く抑えたいものです。そこで少しでもコスト減を考えるために、後記の点を認識しておきましょう。

一、畜舎の役割を考える。

①作業の省力化や家畜能力の十分な発揮、環境の保全など多くの役割を期待するあまり、複雑な構造が要求され投資額が大きくなりがちです。つまり畜舎の役割において優先順位をつけて、それに見合った構造や、投資を組み立てることが必要であり、そのためには、余裕を持った資金繰りと共に、十分な準備期間を持つて過剰投資に注意する必要があります。

②例えば、牛は豚や鶏より酸素要

求量、熱生産量が多いため、換気などには注意を払う必要がありまます。地域の自然条件（風向き、積雪、微気象）を考慮し（自然換気の効率的利用）、衛生確保に必要な条件の程度、家畜の性質（適応力）を考えてコストを考えることも大切です。

二、畜舎の建築費のどこを減らすかは、その構成比の理解から。

①畜舎の複雑な構造による鋼材の利用頻度の増加、糞尿処理方法の複雑化など、施設の配置や材料、工法を自らが工夫することでも費用を節減することは可能と思われます。（この時に、作業効率、労働力、動線なども加味する）

②また建築基準法との関係が問題

視されますが、建築工事費のうち法規制と関係が深いのは基礎、柱などで工事費全体に占める割合はそれ程大きくないことも認識しましょう。（図1）

三、畜舎の低コスト化は、畜産技術者と建築技術者の共同作業。

①建築費節減を図るためにには、生産性や飼養管理の作業性に大きく影響しない範囲で、必要最低限の整備水準とするのがポイント。（人もある程度ガマンするくらいの気持ち！）

②建築技術者には要求水準をよく説明し、理解してもらうことが大切です。一般に設計上かなりの安全率が見込まれていますから、基準の必要最低レベルで十分であることを納得してもらうことが必要です。これは仕様書のレベルを下げた内容で可能となります。

つまり建築技術者（業者）が必ずしも畜産なり、酪農なりを熟知しているとは限らないことを認識しましょう。

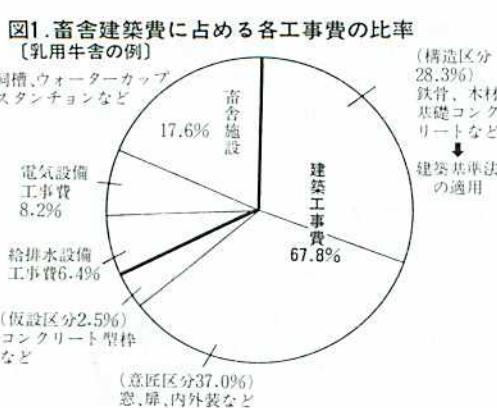
四、廃材の利用は効果大、しかしその短所を知つた上で工夫を。

①古材や廃材の利用は、工夫次第でかなり費用の節減を図ることが出来ます。

しかし、新材料に比べて古材は、耐久性において劣っているのが一般的ですから、牛舎の耐用年数や鋼材ばかりではなく、古材や安価な物（材）でも対応出来る箇所や工夫を考えておくことも必要と言えます。

これらはごく基本的なポイントではありますが、中には専門的な知識を必要とするものもあります。専門家に相談することも近道ですが、建築に関する基本的な知識を身につけておけば、自分の要求にマッチした合理的な建築費の節減が出来ると思われます。

（参考：中央畜産会資料）



確かに目を養うバーンミーティング

理想的な乳牛の見極め方を!!

理想的な乳牛の見極め方を養うバーンミーティングが、十一月二十六日根室ホクレン家畜市場で開催されました。

根室ホルスタイン改良協議会（山田光男会長）主催による「一九九一年室地区バーンミーティング」が、根室管内はもとより、全道各地、遠くは九州宮崎から、また、授業の一環として別海高校生一二十人が参加、関係者四〇〇人が集まり、外国人では初めての講師である、アメリカホルスタイン協会体型審査員（前クレセントビュー

ティ牧場主）で、一九八八年から年間二〇、〇〇〇頭の審査を務める権威者であるロイ・ヘツツ氏を招き、理想的な乳牛の見極め方を養う講習会が開催されました。未経産、経産牛をモデル参加によるジャッジングコンテスト、参加者代表による審査講評を行ないロイ・ヘツツ氏が最終序列決定し全体的なバランス、乳房の型状、



ロイ・ヘツツ氏も真剣に鑑定

各部位の望ましいあり方など、豊富な知識、経験で、詳しく説明を聞き入る真剣な眼差しが続きました。中でも別海高校生の的を得た講評には、会場から大きな拍手が送られていました。

最後にアメリカにおける体格審査のデモンストレーションが、五頭の供試牛で行なわれ、この機会で的確な目を養うのに最後まで寒さも忘れ真剣でした。

今回の供試牛十六頭は、中標津乳牛改良同志会が全面的にバックアップし、前夜から寒さの中、大きなイベントに恥ない様に遅くまで、供試牛の手入れに時間をかけていました。

私達クラブでは、春より育てて参りましたかぼちゃの重量測定を行ないました。今年の天候は例年になく不順だったため、実らせるだけでも一苦労。大きく育てるのはとても大変でした。また、かぼちゃを育てる事により家族との新しいコミュニケーションの場が出、実り大きいものがありました。

第一位、六十八kg、齊藤亜美さん、第二位、六十六kg、門馬拓弥さん、第三位、六十二kg、遠藤幸佑さん、第四位、五十九・五kg、佐々木恵さん、第五位、五十kg、山本大、藤原雅代さん。

（特別賞）

ひょうたん型で賞、松本昌志さん変わった色で賞、飯野哲弥、飯野明美さん。

（重量測定結果）



大きさ、型とも最高の出来

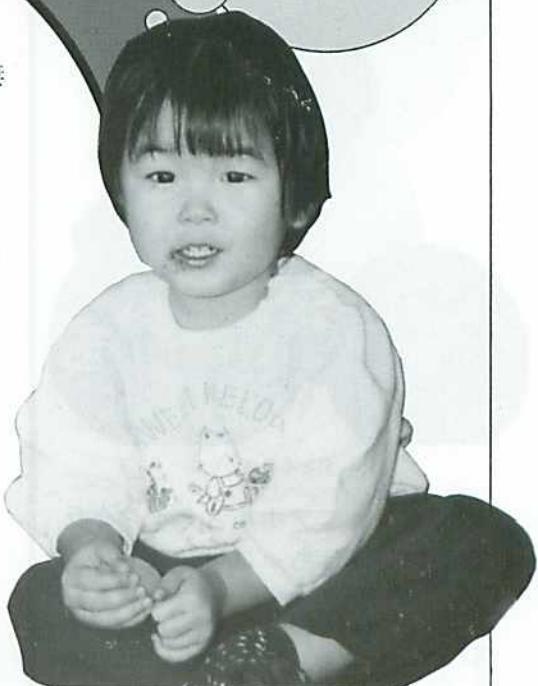
中標津ジュニアホルスタインクラブおばけかぼちゃコンテスト

わが家の人気者!

豊岡地区

佐藤慎一・明美さんご夫妻
長女 彩ちゃん(2歳)

いっぱい食べて
元気モリモリ



十人の大家族の中で一番元気がいいのが彩ちゃん。彩ちゃんはパパが大好き。お風呂も夜寝る時本を読んでもらうのも、パパじやないと絶対ダメ。

先月の事、パパのヒゲ用ハサミで紙を切って遊んでいたところ、自分の髪までカツトしちやつた彩ちゃん。ショートになつた彩ちゃんを見て、「二年半のばして、やつといろんな髪型ができるようになつたのに……」と一番ガッカリしたのがママの明美さん。「おまけに、食べ過ぎで胃こわしちやつて、運動量の激しいのなんのつて。さらに燃太君が加われば家中大賑わ

ない」とママは言うけれど、おしゃまな彩ちゃんはなんともかわいい。

お兄ちゃんの獎太君(四歳)は少食ですが、その分彩ちゃんはとにかく食べる事が大好き。胃をこわすのでもカーテンに隠れながら食べる彩ちゃんは元気モリモリ。食べるわりに肥つて



いつも仲良し彩ちゃん(左)、否里ちゃん(右)

「いないなあと思つていると納得!!

たようです。

て話すおばあちゃんも、孫がかわいくつてしまふがないといつたようですね。

おばあちゃん子の獎太君、パパっ子の彩ちゃん、そしておじいちゃん子の否里ちゃん(十か月)の三人の子供のママの明美さん。「子供は怒られるくらい元気なのが一番」と、今日も育児に奮闘している事でしょう。



「彩ちゃんにめぐらしくなづかれた可愛い

ひ孫がかわいい大ばあちゃんも、彩ちゃんにいろいろ教えてくれます。「本は書物、ニンジンはヌンジンと、そのなり方は大ばあちゃんそのもの」と笑つ

い。

ひ孫がかわいい大ばあちゃん

も、彩ちゃんにいろいろ教えて

くれます。「本は書物、ニンジン

はヌンジンと、そのなり方は

大ばあちゃんそのもの」と笑つ

瀬戸大橋、栗林公園の スケールと絶景に魅了

・中標津町農協貯金旅行

十一月十八日午前六時、晴天の中、秋山政雄団長をはじめとする総勢十八人は家族に見送られ元気に中標津を出発。四泊五日の瀬戸大橋と四国の旅が始まりました。

釧路発千歳空港経由で大阪へ一路、中国自動車道にて岡山へ。

岡山に入る頃には、バスの正面に真っ赤な太陽が皆を祝福していく様でした。岡山に宿泊後、翌日から観光の始まりです。後楽園を後にし、四国に入りました。与島にて下車し記念撮影、瀬戸大橋から見る瀬戸内海は真っ青でとてもきれいな眺めでした。昼食後、竜河洞という幅狭い洞窟を、皆元気に昇り降りしました。その夜は土佐に宿泊。

二十日、桂浜にて闘犬を見学、(皆チヨット期待薄の様でした)

浦戸大橋、砥部焼を見学後、車窓から見える柿煙、みかん煙を皆感激しながら坊ちやんで有名な松山へ、松山城を見学後、かの有名な道後温泉に泊まりゆっくりと温泉にて汗を流してもらいました。

二十一日宿を後に、子規堂、かすり会館(かすり会館では父さん、母さん、息子さん達に3万円のかすりの着物、ネクタイなどの土産を沢山買っていました)を見学後、

今治のタオル会社へ、時価の半額とあってここでも中標津のパワー炸裂、スケスケになるタオルもあつて皆まとめ買いしていました。

観音寺経由で釧路へ、皆手荷物四~五個を持って中標津着は午後八時三十分、本当に疲れました。千歳経由で釧路へ、皆手荷物四~五個を持って中標津着は午後八時三十分、本当に疲れました。何事もなく無事に帰れた事に心から感謝すると共に、農協貯金旅行はまだまだ続きますので

今後共より沢山の方が参加下さる様お願いします。

瀬戸大橋
と
四国の旅



第20回 北海道農協大会、一日家の光文化講演会に参加して

青年部 金子 安一・婦人部 中司 俊枝



第二十回北海道農協大会が「食糧基地、北海道農業確立の宣言」をテーマに十一月十三日、札幌市道厚生年金会館で開かれました。全道から約二千三百人の参加があり、中標津町農協から組合長を始めとする理事、監事、青年部、婦人部の八人が参加しました。

大会では、床鍋大会長のあいさつの後、基調報告を行ない、①二

十一世紀をめざした北海道農業、農村の構築、②北海道農業、農村の発展のための基本政策の確立、③

新時代を展望した農協づくりを!!

まだ形式どおりに進んで終つたと
いう感想でした。もつと農業者の意見を言える、聞ける大会になつてほしいと思いました。

また、大会の翌日「一日家の光」文化講演会が共済ビルで行なわれ、「心の豊かさを求めて」をテーマに、岩手大学名誉教授石川武男氏、女優岸ユキさんの講演を聞きました。石川先生は、大正五年生まれの七十五歳ですが、とても七十五歳には見えず、講演中もじつとしているところがなく、話しながらいつも動いていて、とても楽しく聞かせて頂きました。

「これから農協運動と教育文化活動」と題し、岩手県の農業者の生き様を例に、新たな農業観、

イコール働きのゆりかご、これは労働よりも働きを通して腕に業を作り、かけがえのないゆとりと福祉を作つて行く事と話しております。

最後に農民的課題として、

一、組織活動と文化活動をどう結びつけるか。

二、後継者対策に有効な文化活動はどうあるべきか。

三、ウーマンパワーの農協結集の

ための文化活動。

四、農協ばなれを阻止する文化活動。

五、農協の事業活動の中に文化活動をどう結合させるか。

以上の事を提案されました。

続いて、HBC放送「ふるさとホットライン」でお馴染みの女優、岸エキさんの講演では、農村三百

か所を取材して、農業のすばらしさを知った、これから農村に求

活力ある農業経営者を目指して

根訓地区農協
青年部交流集会



基調講演する宮島千秋助教授

平成三年度根訓地区農村青年部交流集会が、弟子屈町ホテルニュー子宝で開催されました。大会テーマを「活力ある農業経営を目指して、経営者意識を高めよう」と題し、午前中は基調講演、午後から分科会、農業経営、組織事例発表、全体討議という日程で行なわれました。

基調講演では「今、農業経営者に求められているもの」と題し、江戸川女子短期大学助教授、宮崎千秋氏により、「今後、北海

めるものは、農業に触れて、素晴らしさを知つてもらう。

●農村の家庭から昔ながらの文化が消えていく。

●自分の生活のビジョンをもつこと。

●食べるものを、売る事に興味をもってほしいと話しておられました。

都会人は、農村の生活にあこがれました。

最後になりましたが、この大会及び講演会に、参加させて頂きま

した事を感謝申し上げます。

道酪農は、全国的に勝利者となりえる酪農である。そのためには、企業的精神性をしっかりと持つ、自分たちの利益となるものは何かを見つけ出し、行動に現わさなければならぬ」と話されていました。

分科会では、基調講演を踏まえ、我々はどうすべきかについて検討され、自分の経営内容を見直し、低コストに向け努力しなければならない、また、系統の流通機構についても何らかの形で価格低減に向け要請して行くべきである。さ

れている、ありあまる物に囲まれて生活していくても、本物の文化を本物の味を求めて;「農村の皆さん、もつと自信と誇りを持って下さい」と、とても勵みになる言葉でした。最近の農業情勢は不安がいっぱいですが、勇気が湧いてきたように思います。

さらに、エコロジープームの時代といわれる中、農業に対する理解を農業者自らが自確し、消費者と共に手をつなぎ、農政活動をして行かなければならぬなどの意見が出されました。

農業経営事例発表では、最優秀に「よしやろう、前向き姿勢とゆとりある生活に知恵がわく」

が選ばれ、組織事例発表は、「大地に根ざした青年部」佐藤敏氏（中標津町農協青年部）が、札幌で開催される全道青年部大会で発表する事となりました。

澱粉工場の操業終了する

つたため、塊茎肥大に良好な結果をもたらし平年作を上廻りました。

原料処理量は、四三四、二八五俵、製品生産量は検査袋数で、二一八、三〇二袋。耕作者への還元袋数は、一七五、四〇七袋となりました。

平均ライマン価は、十七・八%（前年十七・六七%）で若干上廻りましたが、これは紅丸のライマン価が例年に比較して高かつたこと、粉フブキの処理量が出荷数量の四十三・一%（前年三十六・六%）に増加したことが要因となつたと考えられます。

また、回収率は九十七・一%（前年九十三・三%）で著しく向上いたしました。

今後も製品の品質を高めると共に、回収率の向上に努めてまいりますので、耕作者各位の一层のご理解、ご協力を願い申し上げます。



平成三年度、てん菜の出荷が十月二十二日から始まり、ほぼ予定通り十一月二十五日の午前中で終了しました。

本年は春先の好天で初期生育は良かつたものの、七月から八月中旬の悪天候により一時停滞しましたが、秋の好天により収

当たり二十円の引き下げとなつております。本年のてん菜を考えると、価格は下がつたものの糖分、収量が良かつたことから、ますますの年であつたと思いま



平均収量はha当たり四十三・四〇トン（前年四十二・六一トン）平均糖分が十七・七一%（前年十七・一五%）となりました。

原料糖対策費（トン当たり一九円）は据置きとなりましたが、最低生産者価格は昨年よりトン

なかしへつフーズ(株)向け 加工用馬鈴しょの選別終了する

平成三年度産なかしへつフーズ(株)向け加工用馬鈴しょの選別が、十月四日から稼動、十一月十六日に終了致しました。

原料については、なかしへつ

フーズ(株)で使用する規格に合わせ、四十一三二十タ迄のサイズを受け入れ、五種類に振り分け選別を致しました。品質的には昨年よりも全般的に、芯腐と打撲及びそな病の付着した原料イモが多かつた様に思われます。今後の輪作体系の確立施肥管理、栽培管理などの課題により力を入れて頂くと同時に、来年に期待するところです。

また、原料受け入れ実績は一〇、五三七俵で、フーズ(株)納入が八、四三六俵となりました。農産課で生食用として販売した実績が、四、七〇〇%（七八三俵）で来年一～三月頃迄に六

施肥、栽培管理を来年に期待したい!!



[2日間コース] 19,800円 ●サホロスキーコース

出発日 2月15日

募集人員 40名(最少催行人員20名)

申込み金2,000円申し受けます。(旅行代金に充当します)

申込み締切り日 2月1日

[日帰りコース] 4,980円 ●端野メビウススキーコース

出発日 1月12日

募集人員 40名(最少催行人員20名)

申込み金1,000円申し受けます。

(旅行代金に充当します)

申込み締切り日 1月7日

●各農協前発着

●リフト、ゴンドラ乗り放題

●2日間コース、3食付き

※スキーをお持ちでない方は、

レンタル(有料)も可能です。

N Tour 株式会社 農協観光釧路営業所
釧路市黒金町12丁目10番地(農業会館1階)
TEL (0154)24-1175 FAX (0154)22-3240
申込みは農協管理課へ



前月号や同報通信でファクシミリの回線障害についてご連絡しましたが、本体の改造によってかなり改善されることが判りましたので、「うちも怪しいな!」と思われるかたはぜひ連絡ください。

今月の上旬からとりかかる予定となっていますので、よろしくお預かりします。(本体の改造には一時間程度要します)

さて、ファクシミリ運用から早いもので、半年になりますが、普段の取り扱いはまったく問題がないくらいに、みなさん上達されているようです。来年から広報無線が使用できなくなりますので管理電算課では、みなさんが操作の達人になつていただくために、ファクシミリを利用した「クイズ」を

したが、本体の改造によってかなり改善されることが判りましたので、「うちも怪しいな!」と思われるかたはぜひ連絡ください。

今月の上旬からとりかかる予定となっていますので、よろしくお預かりします。(本体の改造には一時間程度要します)

前月号や同報通信でファクシミリ



実施します。
クイズの内容や方法については、送付と、すべての操作を網羅した
十日のファクシミリでお知らせ
しますが、送信、情報箱の取り出
し、私書箱の取り出し、農協への
クイズに参加さ
れるだけで、あなたもファクシミ
リシステムの大先生になれます
し、ぜひふるって参加ください。

ファックス専用回線設置者一覧表 平成3年11月19日現在

当 帆	奥田寿美子	②5318
当 帆	鈴木 祥幹	②5234
西 当 帆	西垣 丈夫	②5310
共 立	下山 幸一	②5307
東 俵 橋	西崎 敬造	②5306
俵 中	乾 洋	②1577
俵 中	北川 栄治	③5558
俵 橋	佐々木昭雄	②5315
共 成	金子 安一	②5316
協 和	長繩 弘	②5283
俵橋高台	丹羽 賢一	④2025
俵橋高台	工藤 賢司	④2175
俵橋高台	舟橋 信一	④2001
東 武 佐	児玉 光彦	④2002
東 武 佐	安達 樹雄	④2007
東 武 佐	安達 勉	④2009
東 武 佐	安達 武	④2012
西 武 佐	高橋 昌信	④2021
南 武 佐	真野 光章	④2005
北 武 佐	篠永 栄	④2233
元 開 陽	中本 トモ	④2024
元 開 陽	丸田 良夫	④2013
元 開 陽	鈴木 修	④2014

●ここに掲載されている方以外は電話番号でファクシミリが送信できます。

理事會

の経過

第八回理事会

いて。
報告事業

- 一、定例自治監査の報告について。
- 二、澱粉工場の操業状況について。
- 三、生乳生産状況と意向調査の結果について。

開催月日 十一月七日

開催場所 農協中会議室

（議案）

- 一、平成三年産共計澱粉の融資単価と利率について。
- 二、平成三年度各種資金の借入申込について。

- 四、根室管内農協の理想農協像の検討について。
- 五、北海道系統農協総合ネットワークシステムの概要について。

クミカン
(組合員勘定)
の精算は
お早めに!

三、馬鈴薯選別所の電力工事について。

四、平成三年度九月末損益統制計について。

五、貯金業務規定の一部改正について。

以上について審議されました。

（協議事項）

一、第二十回北海道農協大会への出席について。

二、地区別懇談会の経過について。

三、畜産周辺環境整備調査事業の実施について。

四、桜ヶ丘給油所周辺の整備につ

平成三年度のクミカン（組合員勘定）も、十二月で一年間の決算期となります。

クミカンの精算は一月三十一日まで期限付であります。早目に精算されますようお願いします。

地区別懇談会

出されました。また、中央行政に對する要請のあり方、今後における當農指導のあり方、當農資

にかけて、恒例の地区別懇談会を開催いたしました。今年は、組合員の約三割にあたる一〇八

人の方が出席され、昨年末暴落を続いている畜牛個体価格に端

これからどう經營すればよいのか、農協や系統組織はどう対応するのか、行政にどう要望して行くのかなど、真剣な意見交換がされました。

牛乳の計画生産に対する枠組

牛乳が搾れる情勢にあることから、バルク乳の毎日集荷に対する負担金廃止の意見も出されました。

また、牛乳集荷体制について、原点に立ち帰つての意見も取りかわされました。

牛乳が搾れる情勢にあることから、バルク乳の毎日集荷に対する負担金廃止の意見も出されました。また、牛乳集荷体制には、多くの費用が伴い運賃アップにならざることから現在の方法で、

情勢の激変にどう対応して行くのか

ははずされていないものの、今年は搾れる状況にあり組合員の鋭意努力によって、この数か月は大巾な伸びを示しております。

しかし、生乳増産には多くの費用が伴う一方、昨年に続く家畜個体価格の暴落により、組合員の経済状況は一層悪化して來ております。十二月末におけるクミカンの貸残は、例年にはない残高になることが予測されることから、農協の対応策について各地区から数多くの意見や要望がなります。

毎日集荷による負担金の使途については、今後バルクを入れ替える調整費として活用すべきでないかなどの意見もありました。この他に、家畜流通の今後の見通しについて、また、環境整備についてなどのご意見が出されました。したが、これらのご意見、ご要望については、十一月七日に開催いたしました第八回理事会において協議検討され、今後の農協対応策の中反映されることに

クミカンの精算は一月三十一日まで期限付であります。早目に精算されますようお願いします。

クミカンの精算は一月三十一日まで期限付であります。早目に精算されますようお願いします。

暮らしの 知恵袋

北根室地区
農業改良普及所

今年も残り少なくなり、何かと気ぜわしくなつて来ました。十二月は、農業経営費並びに、家計費の一年間の締めくくる月でもあります。

また、新らしく迎える年の計画を樹立する時でもあります。大変多忙の毎日であると思いますが、綿密な計画を立て、明年も安心して暮らせる年にして戴きたいと思います。計画を立てるにあたっては、まず、本年一年内の家計費を集計し、各費目ごとの分析を行い、その結果、問題がある場合はその問題点について、家族みんなで話し合いで検討して、計画に生かすことが大切です。

図一は、北海道内の昭和六十一年から平成元年までの農家全体並



所得に応じた適正な家計費の支出に努めましょう

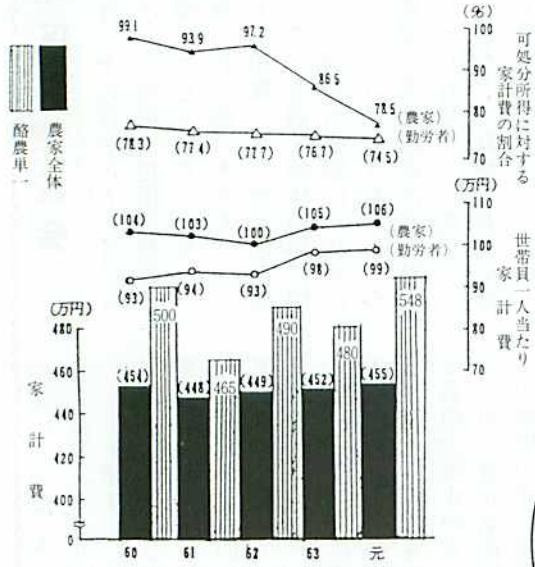
びに酪農專業農家一戸当たりの、家計費の推移を表わしていますが、農家全体では昭和六十年以降、平

比較して見て下さい。個々の家庭の事情によつて異なりますので、その点を加味して考えて戴きたいと思います。何れにいたしまして

も農家の家計費は農業所得と密接な関係にあつて、農業所得額以上に家計費を支出すると当然のことになります。したがつて、家計費の支出においては、農業所得を常に頭において、所得に応じた適正な家計費の支出に努めることが必要です。そのためには家族みんなが、我が家の農業経営の収支並びに家

計費の支出状況を知ることが大切です。家族全員が力を合せて健康で明るい家庭づくりに努めて戴きたいと思います。

図一 家計費の推移



資料：農林水産省「農家経済調査」、総務庁「家計調査」

注：農家は年度、勤労者世帯は歴年の月平均値を12倍して使用した。

図二 平成元年度農家の家計費
(北海道)



資料：農林水産省「農家経済調査」

へい死獸畜の梨金改正と原皮価格の改正

●へい死獸畜の処理は有料処理となりますので、お知らせいたします。

仔馬	三、〇〇〇円
豚	三、〇〇〇円
仔牛	一、〇〇〇円
成牛	五、〇〇〇円

(十二か月以上)
三、〇〇〇円
(十二か月未満)

豚、羊	三、〇〇〇円
仔牛	一、〇〇〇円
成牛	五、〇〇〇円
豚	一〇〇円

なお、腐敗物は別途料金を頂きます。
(六か月未満)

二、実施年月日 平成三年十二月

一日。	三、一日。
集荷時現金、持込みの時も現金	肉専牛一、五〇〇円
でお願いします。	(旧二、〇〇〇円)
改正されますので、お知らせいたします。	豚 一〇〇円
します。	一、新価格 肥育牛二、五〇〇円
改正されますので、お知らせいたしました。	(旧三、〇〇〇円)
ます。	廃用牛一、五〇〇円

二、実施期日 平成三年十二月二日	一日。
日屠畜分より。	二、日屠畜分より。
改正されますので、お知らせいたしました。	三、日屠畜分より。
ます。	四、日屠畜分より。
改正されますので、お知らせいたしました。	五、日屠畜分より。

酪理実践

農業特別専攻科で
学んでみませんか？

北海道別海高等学校

農業特別専攻科は、高等学校の課程を卒業した酪農後継者が、引き続き家業に従事しながら、酪農経営の専門的な知識や技術などを二年間にわたって学ぶところです。

「地域酪農の後継者は地元で育てる……」という町当局の方針で昭和四七年四月、本校に設置されました。この間、「酪理実践」を合

言葉に一九七人が修了し、地域酪農の立派な後継者として活躍しています。農業特別専攻科における教育活動の特色は、次のとおりです。

- 自家の経営に従事しながら学習する。
- (朝夕の乳牛管理作業ができる時間帯で学習する)
- 農閑期における集中的な学習。(四月、五月、十月～三月は登校学習、六月～九月は家庭実習期間としている)
- 多くの取り入れている
- 先端技術に対応した学習。(とくに、パソコンの操作や酪農技術及び経営管理ソフトが利用できる)
- 各種称号が取得できる。

(修了者は学校長より農業経営士の称号と、農業機械学の単位修得者には北海道知事より農業機械技能士二級が与えられる)更に仲間づくり、リーダー養成にも大きな役割を果たしています。

平成4年度

学生募集

農業特別専攻科

平成4年度の学生募集を下記のとおり行ないます。

- 募集人員 20名
 - 修業年限 2年
 - 出願資格 高等学校卒業(卒業見込み)の者
 - 出願時期 平成4年1月16日より31日まで
 - 出願書類 入学願書、入学検定料、健康診断書、農業経営調書
 - 検査日 平成4年2月18日(午前9時より)
 - 選抜方法 作文、面接
 - 合格発表 平成4年3月2日
- ★詳細については、本校農業特別専攻科へ問い合わせ下さい。

☎(01537)5-2053・2263

今月の ラガーズ



寒さの中奮闘した仲間たち

夜釣り大会で地域交流を!!

中標津地区青年部主催、共済組

合中標津支所協賛による夜釣り交流大会が、十一月十八日標津町の

岸壁で行なわれました。

午後八時、自慢の釣竿を持った太公望が集合。釣針にエサをつけ海へと第一投。じつと当たりを待ちました。当日は、風も波もない

おだやかな暖かい日でしたが、潮まわりが悪かつたせいか、当たりは今いちで、時おりポツ、ポツと小ぶりのコマイが上がる程度でした。それでも優勝、大物賞を狙いサオ先を見る目は真剣そのもの。

結果は、佐藤範憲さんの十七匹が優勝、二位に高藤博昭さんの十

匹となり、焼肉を囲んで舌鼓を打ち、温かい甘酒で体を暖め、樂しい釣り大会となりました。

じやがいも「伯爵」札幌で着実なる成果。

農協青年部は、十月三十一日

を販売しました。

十一月五日まで札幌丸井今井デパートで開催された、北海道物産まつり(91ニューフロンティアフェスティバル)に、中標津産農畜産物の消費拡大キャンペーントンに参加。

今年で四年目の参加となり、生食用じやがいも伯爵をメインに、な

かしへつF1ビーフ、味付カルビ、中標津フレーズのチーズオンボテト

期間中、朝九時から夜七時まで、慣れない接客と販売対応で、少々疲れ気味の部員たちでしたが、中標津農畜産物のPRに一所懸命取り組み、伯爵三十ケースを追加発送という、今までにない成果を上げる事が出来ました。



さあ、ガンバルゾー





おいしそおー

おいしく楽しく学びました。

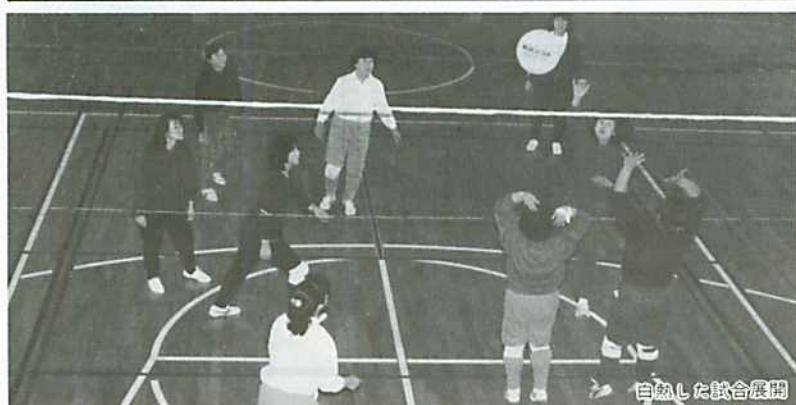
アレルギー

北根室地区農村婦人講座

農村婦人の学習と交流の場として、十一月二十七日、雪印中標津工場研修室において農村婦人講座が開催されました。

午前中はかぼちゃのスープやミニトローフ、鮭のマリネなど七品目の調理実習に挑戦。昼食はバイキングマナーを学びながらの、バイキングパーティーを行ないました。午後からは、「酪農地帯の景観づくり」と題し、十勝農業試験場太田アイ子専門技術員による講演が行なわれました。

この日集まつた標準、計根別、中標津町農協婦人部の約五十人は、楽しくおいしいバイキングパーティーと、環境を守り暮らしを守ろうと学んだ講演を聞き、有意義な一日を過ごしました。



白熱した試合展開

スポーツにカンパイ!?

計根別農協婦人部とのスポーツ交流会

他農協との交流を深めようと、当農協婦人部と計根別農協婦人部スポーツ交流会が、去る十一月十三日、中標津体育館で開催されました。



寒さなんかぶつとばせ!! 楽しい準備体操

した。参加者は合計四十八人。交流会は楽しい準備体操ではじまり、計根別四チーム、中標津三チームでミニバレー、ボールを行いました。また、午後からは、計根別対中標津のドッヂボールを行ない、白熱した試合を展開しました。
さて、勝敗の結果であります。スポーツは、参加する事に意義があるのです。ここでは書いて控えておきましょう。

11月の組合日誌

- 7日 第8回理事会
 19日 第9回乳牛改良同志会役員会
 20日 青色申告講習会
 22日 婦人部華道教室
 25日 酪農ヘルパー事務局会議
 27日 酪農ヘルパー利用組合役員会

	12月29日(日)	12月30日(月)	12月31日(火)	備考
一般業務	休み	平常業務	休み	
貯金、クミカン為替	休み	平常営業	午後3時迄	
A T M (現金自動支払機)	休み	平常営業	午後3時迄	
ストア一	平常営業	平常営業	午後1時迄	8日㈪、15日㈫、 22日㈪、23日㈫は営業します
給油所	平常営業	平常営業	午後3時迄	桜ヶ丘給油所 は、23日㈪営業します
人工授精	受付は午前 10時迄	平常業務	受付は午前 10時迄	
乳質検査 (体細胞、 抗菌性物質)	休み	平常業務	正午迄	

この大いなる残飯よ！

山下惣一著

この大いなる残飯よ！
山下惣一



国際化と食糧安全保障 —日本の選択と役割

武者小路公秀・大内力ほか著 ●定価1500円(税込み)

大詰めを迎えたガット交渉に向けて、あらゆる角度からわが国の食糧安全保障を点検し、長期展望に立った食糧政策の確立をめざす。

まず開催された北海道農協大会で、二十一世紀をめざした北海道農業、農村の構築が審議されました。「二十一世紀の、いや、明日の光の見える農業はどこにあるのでしょうか？」せめて、数あるイルミネーションの中の一つでも良いから、農業の明日を導く輝きとなつて光つてほしいものです。

そこで、牛乳こそは、調整される事なく前年以上に搾る事が出来ましたが、それでも個体販売価格のマイナス分をしおぐ事は、とうてい出来なかつたのです。

一年とはまったく早いもの、ついこの間正月が終つたばかり（チヨットオバーバー）と思っていたらもう師走。平成三年も残すところ数日となりました。デパートや、街頭のあちらこちらでは、クリスマスツリー やサンタ人形、夜になるとイルミネーションの輝きなど歳末商戦と相俟つて活気付いてきました。しかし、私たちを取りまく農業状勢は大変な状況におかれています。自由化の煽りをもろに受け、初生トク、乳牛価格の暴落という昭和四十八年のオイルショック以上の大きな打撃となりました。牛乳こそは、調整される事なく前年以上に搾る事が出来ましたが、それでも個体販売価格のマイナス分をしおぐ事は、とうてい出来なかつたのです。

編集後記